

図書だより

鬼怒商業高等学校図書館

令和5年5月

入学進級から一ヶ月経ちましたが、新しい環境には慣れてきましたか？
今回は三年生におすすめの本を紹介してもらいました。気になる本があったら、是非図書室にリクエストしてみてくださいね。

もう夏かと思い半袖にしたら夜寒くて驚きました。気温の変化で体調を崩しやすい時期ですので気をつけていきましょう(ΦωΦ)

「ハリー・ポッター」

著者:JK・ローリング

私はもともとハリー・ポッターの映画が大好きでしたが、原作を読んだことがなく、ずっと読みたいと思っていたのでこの機会に読んでみました。

映画と原作ではどちらも違った魅力がありとても面白かったです。

ハリー・ポッターをあまり知らない人も読んでぜひこの面白さを体験して欲しいと思いました。おすすめです！

O. M

「宇宙でトイレに入る法」

著者:ウィリアム・R・ポーク

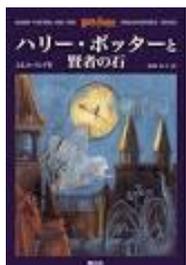
本のタイトルのインパクトが強烈なこの本を紹介したいと思います。この本は、本物の宇宙飛行士(ウィリアム・R・ポーク)が宇宙に関わる様々な質問に答えてくれます。テレビでは聞けないような面白い質問もあり、思わず笑ってしまいます。ぜひ読んでみてください！ H. S

「心霊探偵八雲」

著者:神永 学

赤い左目を持ち死者の魂が見える大学生、八雲はある日同じ学校に通う春香と共に校内で起こる幽霊騒動と怪事件の謎に迫ります。ハイスピードスピリチュアルミステリー！話のテンポがよく、読みやすいので是非読んでみてください。

M. K



「かくりよの宿飯」

著者:友麻哲二

あやかしを見る能力を持つ主人公が、あやかしの住む世界隠世(かくりよ)の大旦那を名乗る鬼神に連れられ祖父が残した借金のかたとして嫁入りさせられる。歓迎されない主人公は隠世のはずれにとぼされ、小料理屋を開くことに。異世界ファンタジーがとてもどきどきしました！ Y. H

「金子みすずの童謡集」

著者:金子みすず

私が金子みすずさんの詩と出会ったのは小学校の国語の教科書です。「わたしと小鳥とみすずと」など有名な詩が多くありますが、そのなかでも「おかし」という詩が好きです。弟の分のおかしを食べてはいけないと分かっているが食べてしまいます。美味しいはずのおかしが苦いおかしになった気持ちが分かります。

U. K



「ずっとずっとだいすきだよ」

著者:ハンス・ウィリアム

ス

この本は少年の僕と犬のエルフィーの成長のお話です。毎日一緒に遊んだりと一緒に過ごして月日が経ち、やがてお別れの日が来ます。この本を読んで、限られた時間内に気持ちを言葉にして伝えることの大切さが分かりました。

「忘れられないおくりもの」

著者:スーザン/バーレイ

周りの誰からも慕われていたアナグマは歳をとって死んでしまいました。かけがえのない友を失ったみんなはどうやって悲しみを乗り越えていくのでしょうか。誰かが亡くなると悲しいし、立ち直るのにも時間がかかります。周りの人と支え合いながら前を向いて生きたいと私は思いました。 H. P



「天国に行った看板ねこなな」

著者:なりゆきわかこ

この小説は実際にいたねこの物語です。題名の通り主役の猫「なな」はある店の看板猫でした。そんな看板ねこ「なな」の生涯が描かれた物語です。この本を初めて読んだとき、感動して思わず涙が出ました。沢山の人の手に読んでみて欲しいです。

T. A

